

令和6年度 精神保健福祉講座のご案内

生きづらさを抱える人々への支援～子どもから大人まで～

現代社会の急速な社会情勢の変化は、人々の心身に様々な影響を及ぼしています。このような中、自身の抱えるこころの不調に気付けないまま状況が悪化したり、周囲に助けを求めることができずに孤独感を強める方も多く存在しています。

小児期から成人期までの幅広い年代の多様なメンタルヘルスの問題に早期に気づき、適切に支援をするためには、医療・保健・福祉・教育・労務関係者等が連携し、包括的に支援していくことが必要です。

そこで今回、小児期から成人期までのメンタルヘルスに課題を抱える方への支援について、第一人者である4名の先生方をお招きし、ご講演いただくこととしました。皆様のご参加をお待ちしております。

令和6年6月 福岡県精神保健福祉協会会長 中尾 智博
福岡県精神保健福祉センター所長 楯林 英晴

実施日

オンライン講座。以下のうちいずれかで受講または両方の受講が可能。(定員なし)

7/31(水)・8/1(木) Zoomでのライブ配信(質疑応答あり)

8/5(月)～9/16(月・祝) YouTubeでのオンデマンド配信

対象者

医師、保健師、看護師、保育士等の医療・保健・福祉関係者
幼・小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭、大学教員等の教育関係者
企業などの人事・労務担当者、労働基準監督署等の労働機関関係者
その他こころの問題に関心がある方

受講料

福岡県精神保健福祉協会への入会状況により異なります。

- ・協会会員 無料
- ・協会非会員 3,000円 ※振込先は4ページに記載
- ・新規入会 無料(令和6年度年会費 2,000円が必要)

締め切り

7/17(水) 締切日以降の申し込みは、事務局にご相談ください。

1日目 7/31(水) 9:15～Zoom入室開始		
9:45～ オリエンテーション/開会挨拶(福岡県精神保健福祉協会 会長 中尾 智博)		
10:00～ 12:15	講演1 精神疾患の正しい理解 -当事者・家族・精神科医の 3つの立場を持つ私からのメッセージ-	講師 医療法人社団峻凌会やきつべの径診療所 精神科医 夏苺 郁子 氏
13:30～ 15:45	講演2 生きづらさを抱えた こども・若者の理解と支援	講師 筑紫女学園大学大学院人間科学研究科 准教授 筑紫女学園大学人間科学部人間科学科 准教授 大西 良 氏
15:45	終了	

2日目 8/1(木) 9:30～Zoom入室開始		
10:00～ 12:15	講演3 トラウマインフォームドケア -トラウマのメガネをかけてみる-	講師 東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野 教授 東京大学医学部健康総合科学科 学科長 西 大輔 氏
13:30～ 15:45	講演4 不登校・ひきこもりの理解と支援	講師 教育文化研究所 代表 長阿彌 幹生 氏
15:45～ 事務連絡/閉会挨拶(福岡県精神保健福祉センター 所長 楯林 英晴)		

※各講演の演題は変更となる可能性があります。

◆ 受講方法

入会状況によって異なります。右頁のフロー図を参考にしてください。

申し込み時に登録したメールアドレスに誤りがあると、受講に関する連絡が届きませんので、ご注意ください。

1 協会会員

- (1) 7/17 (水) までに、「QRコード (A)」または「URL (A)」からアクセスし、
会員専用フォームの「受講申込書」に必要事項を入力し、送信してください。
- (2) 7/25 (木) までに、登録メールアドレスあてに、①Zoom入室用の「ID・パスワード・URL」、②当日資料のダウンロード方法をお送りします。
- (3) 8/5 (月) に、オンデマンド配信受講のためのURLをお送りします。

➤ お勤め先が会員の場合

多くの精神科医療機関や一部の福祉施設は、組織として協会に入会していただいています。(特別会員または団体会員) これらにお勤めの方も無料となりますので、お心当たりの方は、勤務先が会員かどうかの確認を行った上で、お申し込みください。



QRコード(A): [URL \(A\) https://forms.gle/aeS7Nx8F2evPlun8](https://forms.gle/aeS7Nx8F2evPlun8)

2 協会非会員で、今回入会されない方

- (1) 7/17 (水) までに、「QRコード (B)」または「URL (B)」からアクセスし、非会員専用フォームの「受講申込書」に必要事項を入力し送信してください。
その後、7/17 (水) までに、受講料 3,000円をお振り込みください。
- (2) 7/25 (木) までに、振込みが確認できた方の登録メールアドレスあてに①Zoom入室用の「ID・パスワード・URL」、②当日資料のダウンロード方法をお送りします。
- (3) 8/5 (月) に、オンデマンド配信受講のためのURLをお送りします。



QRコード(B): [URL \(B\) :https://forms.gle/GCF1KomFZ6zX9vBBA](https://forms.gle/GCF1KomFZ6zX9vBBA)

3 協会非会員で、今回新規入会をされる方

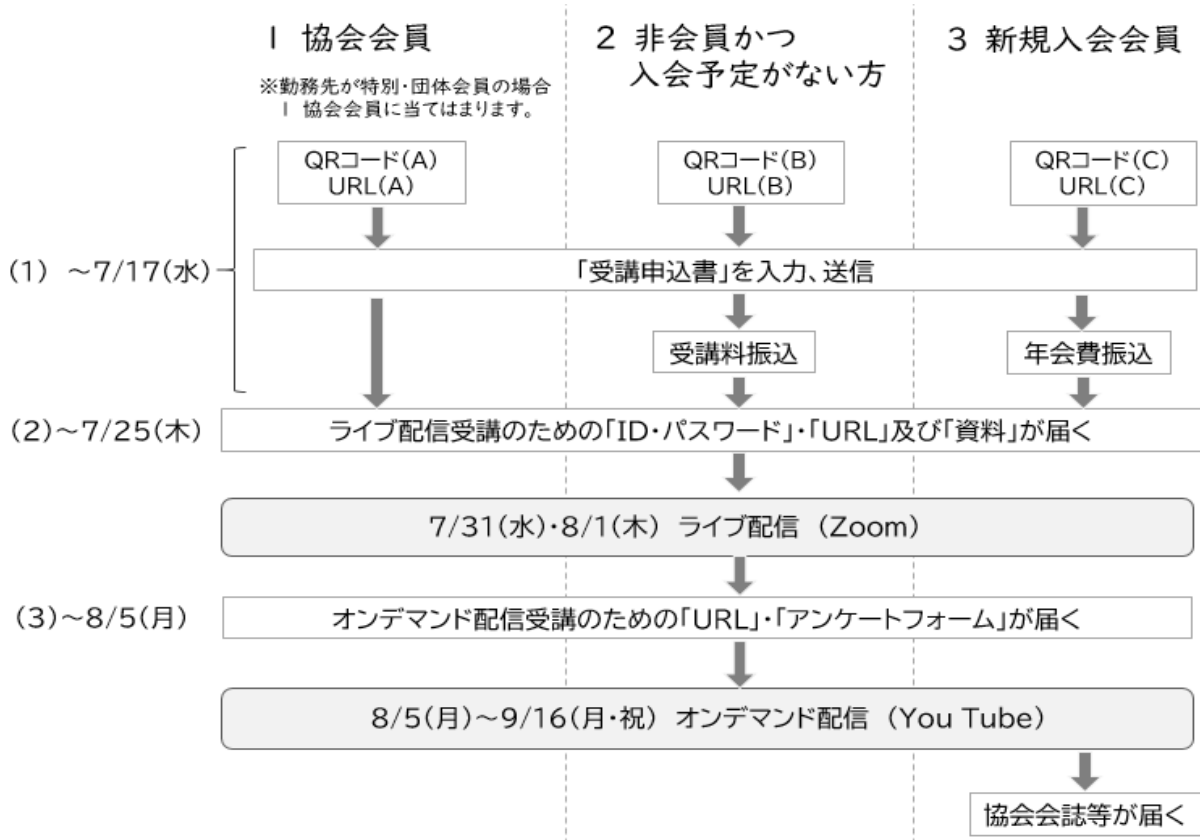
- (1) 7/17 (水) までに、「QRコード (C)」または「URL (C)」からアクセスし、非会員専用フォームの「受講申込書」に必要事項を入力し、送信してください。
その後、7/17 (水) までに、令和6年度分年会費 2,000円をお振込みください。
- (2) 7/25 (木) までに、振込みが確認できた方の登録メールアドレスあてに①Zoom入室用の「ID・パスワード・URL」、②当日資料のダウンロード方法をお送りします。
- (3) 8/5 (月) に、オンデマンド配信受講のためのURLをお送りします。



QRコード(C): [URL \(C\) :https://forms.gle/BW2W8qgwoH4LCNA6](https://forms.gle/BW2W8qgwoH4LCNA6)

◆ 申し込みから受講までの流れ

精神科医療機関や福祉施設等にお勤めの方で、お勤め先が協会の会員と思われる場合は、申込前に勤務先に入会状況をご確認ください。



◆ 注意事項

- ・1回の申し込みにつき、1台の端末での視聴をお願いします。
- ・メールアドレスの入力漏れや誤入力がないようご注意ください。正しく入力されないと必要な情報をお伝えできず受講できなくなります。
- ・7/26(金)になっても資料のダウンロード方法等の必要な情報が届かない場合は、福岡県精神保健福祉協会事務局にご連絡ください。
- ・非会員の方で、今回受講料3,000円、または令和6年度協会年会費2,000円を振り込まれた後でキャンセルされた場合でも、返金はできかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・お手持ちの端末にZoomアプリのダウンロードをお願いします。(事前に、正しく起動するか、端末から音声聞こえるか等の接続テストをしてください。)
- ・当日のネット環境のトラブル、端末の不具合等への対応はできかねます。
- ・研修に使用した資料の写真撮影・無断転用・複製等、また、申込者以外へのID・パスワードの提供は禁止します。
- ・配信映像及び音声の録画・写真撮影・等は著作権法等関係法令により禁止されています。
- ・勤務先が組織として会員となっていれば、そこにお勤めの方も無料で受講できますが、申込は個人単位でお願いします。

◆ 福岡県精神保健福祉協会からのお願い

協会では、この講座の企画・運営をはじめ、各種助成事業や表彰事業、また、「年会誌」や「社会資源名簿(県内の精神保健関係社会資源を一覧化したもの)」の発行など、様々な事業を実施しています。これらの財源の多くは会員の方からの会費収入で賄われており、会費収入が減少していけば、事業そのものが成り立たなくなる恐れが出てきます。

一方、会員の皆様にとっては、今回の講座を無料で受講できることに加え、年会誌(各方面から高く評価されています。)や社会資源名簿(支援者に大変重宝がられています。)を無料でお届けできるなど、入会のメリットは決して小さくはないと考えています。

講座受講に当たり、ぜひ、協会への入会についてもご検討ください。なお、入会いただいた場合は特に申し出がない限り、年度を超えても継続会員として取り扱わせていただいておりますので、予めご了承ください。講座は質の高いものを毎年企画して参ります。

◆ 講師紹介

なつかり いくこ
夏苜 郁子 氏

浜松医科大学医学部を卒業後、浜松医科大学精神科助手、菊川総合病院、神経科浜松病院での勤務を経て、医療法人社団峻凌会やきつべの径診療所を開設。日々、臨床現場で診療を行う傍ら、精神疾患を持つ方の思いを当事者や家族としての立場から多くの人に伝えるべく、全国での講演や執筆活動を行っている。著書に「人は人を浴びて人になる（ライフサイエンス出版）」、「心病む母が遺してくれたもの（日本評論社）」など。

おおにし りょう
大西 良 氏

久留米大学大学院比較文化研究科博士課程修了後、スクールカウンセラーとして小・中学校の現場で、不登校や非行、虐待ケースなどへの相談援助活動を行う。近年は、大学生と共に子ども食堂の活動実践を通して、福祉的な課題を抱える子どもたちの居場所づくりを行っている。また子どもや保護者を対象に、睡眠の仕組みや眠りのもつ力など、睡眠についての正しい知識と習慣を身につけるための教育（眠育）にも取り組んでいる。

にし だيسけ
西 大輔 氏

九州大学医学部を卒業後、九州大学付属病院、国立小倉病院、国立病院機構災害医療センター精神科科长、国立精神・神経医療センター精神保健研究所室長、東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野准教授などを経て、現職。主な専門領域は、精神保健疫学、周産期メンタルヘルス、トラウマティックストレスとレジリエンス。著書に「うつ病にならない鉄則:元気なうちに知っておきたい! GOLDEN RULES 8 (マガジンハウス)」など。

ちようあみ みきお
長阿彌 幹生 氏

同志社大学を卒業後、大手流通企業で勤務。娘の不登校を考えるために「お父さん研究会」を設立。その後「教育文化研究所」を設立し、様々な人間関係から起こる問題の改善について研究し、メディアへの出演、執筆活動、講演会など多方面で情報発信を行う。福岡市の共働提案事業による「不登校よりそいネット」実行委員長、不登校サポートネット代表理事、福岡県青少年問題協議会専門委員など、行政機関や教育機関等において多くの委員を担う。

受講料または年会費の振込先

金融機関 福岡銀行 箱崎支店
口座番号 普通預金 0185138
口座名義人 福岡県精神保健福祉協会 楯林英晴 (たてばやしひではる)

受講申し込み・お問い合わせ先

福岡県精神保健福祉協会事務局 前川・小林
〒816-0804 春日市原町3-1-7
電話・FAX 092-584-8720

主催 福岡県精神保健福祉協会、福岡県精神保健福祉センター
共催 福岡県教育委員会、(一社)福岡県精神科病院協会、福岡県地域精神保健協議会
福岡県地域精神保健(福岡・北九州・筑豊・筑後)ブロック協議会
後援 (独)福岡県産業保健総合支援センター